



伊予三島ロータリークラブ



No.19
令和4.11.4
第3324回



「珈琲焙煎機とティーウオーマー」坂田瑞来

2022-2023年度国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

2022-2023年度国際ロータリー会長
Jennifer E. Jones (ジェニファー ジョーンズ)

事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
例会 金曜日 12:10~13:10
■会長/大西克弘 ■幹事/伊藤誠史 ■会報委員長/藤田浩晃

ロータリー財団委員会

委員長 山中泰典



ポリオ 急性灰白髄炎 日本では小児マヒと呼ばれることもあります。特に感染しやすいのが5歳未満のこどもです。身体のマヒや時には死にいたることもある感染性疾患です。ウイルスは典型的に汚染された水からかいし 人から人へ伝搬し神経系を攻撃します。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。

ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中の子供にワクチン投与する活動をおこなってきました。

ロータリーは 過去35年以上にわたりポリオ根絶活動をおこない ポリオを世界からなくすという目標は 達成まであと少しのところまできています。ロータリー会員はこれまで21億ドル以上と無数のボランティア時間をこの活動に捧げ、122カ国の30億人近い子供を 身体まひを引き起こすポリオから守ってきました

ロータリーのアドボカシー活動は、この取り組みへの各国政府による10億ドル以上の寄付確保するうえで重要な役割を果たしました。

今日 ポリオがまだ存在する国 アフガニスタン、パキスタンのみとなっていますが、その他の国々でもポリオのない状態を維持していく必要があります。ポリオ根絶活動を今やめてしまうと

10年間のうちに 毎年ポリオによって体のまひとなる子供が20万人になると予測されています。

1988年以来 発症数は99.9%減少

一人の子供をポリオから完全に守るための費用は 3ドル

2017年から39カ国で予防接種を受けた子供の総数 4億3000万人

世界的なポリオのサーベイランス(監視)にかかる費用 1億ドル

10月24日は 世界ポリオデーでした。

10月22日には 四国八十八カ所ポリオ根絶祈願を 三角時にて当クラブの会長、幹事が祈願しております。

第3324回 例会記録 令和4年11月4日

開会 大西克弘 会長

出席報告
出席会員 (37名中) 34名
名誉会員 1名
出席率 94.44%

会長の時間

○誕生日御祝

井原 伸君 (2日)、園部 忠幸君 (19日)
井原明子様 (3日)、高岡智恵美様 (14日)
今村栄子様 (26日)、藤田 里佳様 (29日)

幹事報告

例会行事

ロータリー財団委員会
山中泰典 委員長

ニコニコ紹介

山内一正君~(別紙)

先の例会で井上委員長より「ネパールの子どもたちの笑顔に触れて」のロータリーの友の紹介がありました。ランドセルの話を聞いていて、1999年に日本で公開されたイランの映画で「運動靴と赤い金魚」を思い出しました。おおまかなあらすじですが、兄妹で兄の運動靴を、朝に妹、昼から兄が交互に履き替え学校に行くのですが、そんなある日兄が無くした妹の赤い靴を学校で履いている下級生を妹が見つけた...とても良い映画ですので、一度鑑賞されてはいかがでしょう。追伸：オランダでも日本のランドセルは、大人子供問わず大人気の様です。

誕生祝~井原 伸君、園部 忠君
井原明子様、高岡智恵美様、
今村栄子様、藤田里佳様

11月18日プログラム予定

国際奉仕委員会

